

日時 2017年 11月25日(土)・26日(日)

場所 しいのき迎賓館 金沢市広坂2丁目1番1号

2017年 11月25日(土)

セミナー ●会場：ガーデンルーム

開演 11:00 ●開会のあいさつ/服部 徹(日本リアルオプション学会会長)

講演1 11:10~12:10 ●司会/長谷川 専(㈱三菱総合研究所)

●講師/小田 與之彦氏(㈱加賀屋 代表取締役社長)

【演題】加賀屋の伝統と革新

【要旨】明治39年の創業以来、「小さな気くばり、心くばり」のおもてなしで伝統を培ってきた加賀屋。加賀屋の伝統とは守り抜かれるべき歴史の凝縮であるばかりでなく、これまでに取組まれた新たな挑戦からの賜物でもあります。講演では、北陸新幹線開業、東京オリンピック・パラリンピック開催などのビッグイベントに対する加賀屋の事業戦略についてお話しいたします。

休憩(昼食)

講演2 13:20~14:20 ●司会/服部 徹(電力中央研究所、日本リアルオプション学会会長)

●講師/杖村 修司氏(㈱北國銀行 代表取締役専務)

【演題】北國銀行の戦略意思決定

【要旨】北國銀行は、昭和18年の設立以来、リーディングバンクとして地域経済を支える金融インフラの一翼を担ってきました。しかしながら、近年ではこのような伝統的な金融事業の他にも、「クラウド会計」や「働き方改革」などのユニークな取り組みが注目されています。講演では、このような北國銀行における伝統と革新の取り組みについてお話しいたします。

講演3 14:30~15:30 ●司会/今井 潤一(慶應義塾大学、日本リアルオプション学会副会長)

●講師/宮田 慶一氏(日本銀行 金沢支店長)

【演題】北陸経済の現状と課題

【要旨】北陸経済は、「日本海側最大の工業地帯」と称されることがあるなど第2次産業のウエイトが高いことが特徴です。今回の講演では、北陸地域の産業構造の特徴を踏まえながら、北陸新幹線開業以降の北陸経済の現状と今後の課題についてお話しいたします。

講演4 15:40~16:40 ●司会/小林 孝明(㈱野村総合研究所、日本リアルオプション学会副会長)

●講師/佐無田 光氏(金沢大学 教授・地域政策センター長)

【演題】北陸地域の内発型産業と事業創造イノベーション

【要旨】今日の北陸経済が形成された背景には、いったいどのような歴史的・経済的事情があったのでしょうか。そもそも北陸地域の経済的特質とは、どのようなところにあるのでしょうか。講演では、これらの問題について、地域経済学の視点から考察・言及していただきます。

2017年 11月26日(日)

チュートリアルセッション ●会場：セミナールームB

9:30~11:40(休憩含む) ●司会/服部 徹(電力中央研究所、日本リアルオプション学会会長)

●講師/森平 爽一郎氏(慶應義塾大学名誉教授)

リアルオプションの直感的、多面的な理解をめざして

「リアルオプションとは何か? 株や為替などを対象にする金融オプションと何が違うのか? どのようにその価値(価格)を決定できるのか? どのように応用できるのか?」といった点を、多くの実例を通じ、難しい数学を使わずに、しかし金融経済学の立場から説明をしたいと思います。またオプションの歴史、オプション理論の学説史からリアルオプションの役割を考えてみようと思います。ここ金澤には幕末から明治にかけて米の先物とその(リアル)オプション取引が行われていました。その現代的な意義も考えてみます。

■共催/日本リアルオプション学会・金沢大学人間社会研究域(経済学経営学系)

■後援/北國新聞社

ホームページ <http://www.realopn.jp/> から、参加申し込みをお願いします。

参加費
無料

セミナー

伝統と革新

JAROS2017

研究発表大会

北陸経済の潜在能力と
成長オプションへのご案内

